

エンジョイ50シニアリーグ要綱(案)

2006/12/16

1. 主旨

近年、シニアサッカーリーグを運営している各地域において、生涯スポーツへの意識の浸透に伴い選手の高齢化に加え新たに参加する高齢選手が増加している。より安全に充実したゲーム楽しむためにはこうした選手を対象にした別カテゴリー（オーバー50）をシニアリーグ内に新設する必要がある。

現状では一協会内に該当するチームを複数参加させることは難しいことも想定されるので、当面、足立区サッカー協会壮年部が主体となり、本趣旨に賛同する他地区における、本リーグの参加資格を有するチーム（参加資格参照）の参加をもって運営してゆくものとする。

また、本リーグは、将来、各地域単独で該当カテゴリー（0ー50）を運営できる基盤が整備された場合、参加チームの合意によって発展的に解散するものとする。
2. 主管

2007年度立ち上げは足立区サッカー協会壮年部（以下壮年部）が担当する。

将来は各参加チームの代表によるエンジョイ50リーグ運営委員会（仮称）がこれにあたるものとする。
3. 運営

試合形式、リーグ運営等は毎年初頭に参加各チーム代表による運営会議によって定められるものとする。2007年度リーグの運営は壮年部提案に基づく。
4. 参加資格

50歳以上で、スポーツ傷害保険に加入している選手によって構成されたチームであること。有資格参加者の随時追加承認は可能とする。

参加の承認は年度初期の参加リスト提出に対し足立区サッカー協会壮年部運営委員長が承認を行う。

5. 規約・大会要綱・競技方法

*リーグ戦は年間2回戦総当りのリーグとし、勝点は勝3点、引分1点、負0点とする

*試合時間は 50 分間とする。

*選手交替

①交替人数はフリーとする。交替退場者も再入場可(自由な交代)

②どこから退場しても良いが退場後は速やかにユニフォームを脱ぐ。

③交替入場はアウトオブプレー時、交替者が退場した時に本部前から入場する。

*審判・本部は年間2参加各チームが持ち回りで担当する。

*選手登録・選手確認

各チームは年初に登録選手一覧を運営委員会に提出。

試合開始30分前に出場選手登録票の提出をもって確認とする。

*試合結果の報告・記録

試合翌週の水曜日までに運営委員会(事務局)にチーム報告書・本部報告書をメールにて提出

*罰則・退会

*棄権・警告・退場

*スライディングタックルの禁止。

6. 競技規則 a. 最新の(財)日本サッカー協会競技規則による

7. 試合の成立

*選手が10人未満のチームは不戦敗(3-0)とする。

8. その他運営 *本部に指定されたチームが運営責任とする。参加チームはグラウンドの設営・整備・清掃など運営に協力する。

*試合時の怪我については責任を負わない。(各チームで対応)

9. 連絡先 事務局 足立区壮年部事務局 高橋正次

(携帯)090-4377-7906

(自宅・FAX 共用)03-6666-7683

E-mail sjt106@nifty.com